

令和6年度 事業実績書

団体名

みやの地域づくり協議会

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

地域住民や各種団体と連携・融和を図るとともに、地域課題の解決に向けた活動を活性化し、安心・安全な地域づくりを推進します。

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

	視点	県有地の跡地利用について、山口県・山口市との連携強化		
①	事業名	未来構想研究事業(県立大学南キャンパス跡地利用・県林業指導センター跡地利用)	決算額	6,575円
	視点	町内会内での一斉清掃の推進及び不法投棄防止運動の推進		
②	事業名	クリーン作戦啓発事業	決算額	129,817円
	視点	名所・旧跡等の情報発信や風景カレンダーを全戸配布し、“宮野再発見”と“みやの愛”を深める		
③	事業名	名所・旧跡等保全活動事業	決算額	390,490円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
①連携強化により入手した情報は、可能な限り地域の皆さんへ情報提供できました。県立大学南キャンパス及び林業指導センターの解体も始まることから、今後の動向を注視し、情報共有と情報発信を図ります。	◎
②地域の環境整備について、小中学校合同地域清掃事業が継続して実施されていることから、地域の意識向上につながりました。	◎
③第15回を迎えた写真コンテストも応募規程を変更するなど、応募者増加につながりました。好評なカレンダーを介して「みやの愛」を育みます。	◎

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

長く続いたコロナ感染対策の終了から、従来通りの環境に戻ると想定していましたが、予定通りとはいきませんでした。気候変動による猛暑、荒天に事業が中止されることも多々ありました。地域づくり計画に基づき、新たな事業を計画しましたが未実施事業もあります。部会で実施時期を再検討する必要があります。部会との連携を密にし「地域課題解決」に向け、「地域活性化」・「円滑な事務局運営」を図ります。

5 事業内容

(1)協議会運営

事業費	8,009,817円
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長1名、事務局員3名(下半期2名) (運営費の主な内容) 事務局員人件費、事務費 (成果・評価) 事務局体制が下半期より3名体制となりましたが、円滑な事務局運営ができました。本会及び受託団体の運営やウェブサイトの円滑な管理運営ができ、広報紙等で情報発信を図りました。 (今後に向けて) 部会主体の事業推進・実施を目指し、部会と事務局の連携強化を図ります。本会及び受託団体の円滑な運営に努めます。

(2)総務部会

事業名	広報活動事業
事業費	860,616円
事業概要	(実施内容) ウェブサイトの管理運営とともに、広報紙「みやの地域づくりだより」を発行し、事業紹介や地域の課題解決について情報共有を図りました。 (実施時期) 通年 (成果) 協議会の活動紹介や地域課題の共有は概ね図れました。地域情報誌「みやの」への印刷費支援により情報の周知度が向上しました。 (評価) 細やかなウェブサイト運営や広報紙発行などで事業啓発が図られました。 (今後に向けて) ウェブサイトで最新情報を的確に提供するとともに、広報紙発行回数増加等により地域情報の共有化を推進します。

事業名	未来構想研究事業(県立大学南キャンパス跡地利用・県林業指導センター跡地)
事業費	6,575円
事業概要	(実施内容) 南キャンパス跡地利用に伴う県・市からの情報を周知しました。 (実施時期) 通年 (成果) 南キャンパス跡地利用及び林業指導センター跡地整備等について、移動市長室を利用して山口市よりの情報提供及び地元要望を共有しました。 (評価) 現状を周知できました。 (今後に向けて) 県と市との進捗状況に注意を払い、地域対応に努めます。県林業指導センター跡地利用についても県の動向に注意を払います。

事業名	子どもの食農教育支援事業
事業費	50,000円
事業概要	(実施内容) 子どもたちが自然に触れる体験を支援しました。 (実施時期) 6月～11月 (5月:田植え体験 雨天中止) (成果) 小学5年生:計76人(稲刈りのみ)・園児:計120人(イモ苗植付け、収穫)の参加により、自然との触れあいができました。 (評価) 子どもたちへの食農教育啓発が図れました。 (今後に向けて) 関係団体と協議を重ね、継続します。

事業名	人権学習講演会支援事業
事業費	0円
事業概要	(実施内容) 支援していません。 (実施時期) — (成果) — (評価) — (今後に向けて) 次年度より支援なしとします。

(3)生活・環境部会

事業名	土木工事
事業費	3,451,050円
事業概要	(実施内容) 法定外公共物等整備事業を実施する地元関係者を補助しました。 (実施時期) 通年 (成果) 申請及び実施:6団体 (評価) 申請受付、審査、実施と円滑に実施できました。 (今後に向けて) 担当者と十分な連携を図り、交付金の有効利用を図ります。

事業名	木戸山公園整備事業
事業費	100,000円
事業概要	(実施内容) 公園維持活動(草刈り)について、関係団体と協議し実施しました。 (実施時期) 6月～11月 (成果) 宮野地区内の環境維持団体に作業委託しました。 (評価) 地区のシンボルとして良好な環境維持が図られ、地区住民の負担もなくなり、憩いの場として利用されています。 (今後に向けて) 「四季折々宮野の名所」として広報するとともに、環境整備活動について関係団体との連携を継続します。

事業名	クリーン作戦啓発事業
事業費	129,817円
事業概要	(実施内容) 10月を「宮野クリーン月間」と定め、全世帯にゴミ袋を配布するとともに、町内会単位での一斉清掃を推進しました。宮野小中学校による合同地域清掃作業に協力しました。地区一斉清掃を計画したが、前事業と時期がほぼ重複したので中止しました。不法投棄防止運動の一環として、常襲地帯への幟旗設置及びパトロールを継続実施しました。 (実施時期) クリーン月間取組期間;10月～11月 不法投棄防止運動及びパトロール;通年 (成果) 美化推進活動は、地域に概ね浸透しました。7月から11月末までに一斉清掃した町内会数:23町内会 (評価) 一斉清掃実施町内会数は、概ね目標を達成しましたが、不法投棄が絶えません。 (今後に向けて) 町内会一斉清掃を推進し、環境美化の意識向上を図るとともに、関係機関との連携及び不法投棄防止運動を広報し、不法投棄のない地域を目指します。

事業名	さくらの里づくり維持管理事業
事業費	99,000円
事業概要	(実施内容) 要望が申請された町内会内の危険性の高い老木を処理しました。 (実施時期) 通年 (成果) 倒木の危険がある箇所内、1本を伐採しました。 (評価) 残りの老木処理が急がれます。 (今後に向けて) 公共性の高い地域のサクラ樹については、再確認を要請し計画的な処理作業を行ない、地域の安全を図ります。

事業名	里山資源利用団体支援事業
事業費	16,000円
事業概要	(実施内容) 里山資源利用団体「マロニエの森の会」が実施する自然に触れる散策活動を支援しました。 (実施時期) 3月 (成果) 安全対策の一環として遊歩道整備を支援しました。 (評価) 団体の活性化及び地域の活性化につながりました。 (今後に向けて) 里山資源利用団体の認知度を高め、活性化につながる事業を支援します。

事業名	地域と県立大学の交流会支援事業
事業費	40,000円
事業概要	(実施内容) 地域と山口県立大学をつなぎ、交流会を支援しました。 (実施時期) 10月 (成果) 地域住民と学生がともにりんご狩り・クイズ等を楽しみ、相互の距離を縮める交流となりました。 (評価) 屋外交流会は、相互理解の向上につながります。 (今後に向けて) 相互理解を深めるための事業内容を継続支援します。

事業名	着物喫茶支援事業
事業費	46,757円
事業概要	(実施内容) コロナ感染防止対策前の体制で、秋2回開催しました。 (実施時期) 10月・11月 (成果) 地域住民と学生との交流は、概ね達成できました。 (評価) 地域サークルのイベントでしたが、来客数は達成できました。 (10月:70名、11月:82名) (今後に向けて) 参加者増加につながる広報活動やおもてなし内容の検討、コミュニケーション能力の向上に取り組みます。

事業名	まち歩き支援事業
事業費	8,000円
事業概要	(実施内容) 学生案内による交流徒歩ツアーを秋2回開催予定でしたが、地域外で予定した11月開催は参加者不足のため中止しました。 (実施時期) 10月・11月 (成果) 参加者が少なく、目標は達成していません。 (評価) コースを変更する等の工夫をしましたが、広報等の周知方法に課題を残しました。 (今後に向けて) 参加者の増加を図るため、広報・企画内容を検討します。

事業名	道路維持活動助成事業
事業費	672,324円
事業概要	(実施内容) 町内会が実施する市道の除草作業に対して助成しました。 (実施時期) 4月～12月 (関係町内会数) 10町内会 (成果) 取組町内会数は前年度と同数でした。 (評価) 計画のとおり実施され、市道の安全を維持しました。(44円/㎡) (今後に向けて) 町内会への情報提供を十分行い、事業実施する町内会及び路線の増加を図ります。

(4) 地域福祉部会

事業名	あいさつ運動事業
事業費	189,475円
事業概要	(実施内容) あいさつ標語幟旗を町内会や関係機関に配布・設置し、普及・啓発を図りました。幟旗を新たに追加作製しました。(7種 105枚) (配布時期) 通年 (成果) 幟旗を地域全体に設置することにより、コミュニティ活動の大切さは、子どもから高齢者まで地域全体に浸透しています。 (評価) 地区全体で「あいさつ運動」が浸透し活性化につながりました。 (今後に向けて) 「あいさつ運動」を継続し、明るい地域づくりを目指します。

事業名	高齢弱者支援事業
事業費	0円
事業概要	(実施内容) 実施していません。 (実施時期) — (成果) — (評価) — (今後に向けて) 関係団体と連携し、高齢者サポートを支援します。

事業名	救命講習会開催事業
事業費	5,679円
事業概要	(実施内容) 普通救命講習 I (3時間コース)に23名の参加があり、知識と技術を身に着けました。 (実施時期) 3月 (成果) 人命救助の正しい知識と技術、勇気を身につけました。 (評価) 参加者数は概ね達成できました。初心者が多く、次につながります。 (24人募集、23人参加) (今後に向けて) 繰り返し受講することにより知識・技術は身に着くので、意識を高めるため開催を継続します。

事業名	講座・講演会開催事業
事業費	4,577円
事業概要	(実施内容) 出前講座を利用し、「成年後見制度」について見聞を広めました。 (実施時期) 11月 (成果) 55名の参加があり、わかり易い説明で認識が深まりました。 (評価) 生活に密着したテーマを定めて、継続する必要があります。 (今後に向けて) 関係団体と連携し、興味あるテーマで講演会を継続します。

事業名	世代間交流開催事業
事業費	22,963円
事業概要	(実施内容) 地域伝統文化「どんど焼き」を小学校運動場で実施し、「ぜんざい」「焼いも」を振舞いました。 (実施時期) 1月 (成果) 関係団体と連携し、子どもを含む地域の皆さんと伝統文化の継承及び交流が図れました。参加者約160名。 (評価) 伝統文化を実施し、子ども達への継承は必要です。 (今後に向けて) 世代間交流と伝統文化継承を図ります。

事業名	コミュニティ交通検討・支援事業
事業費	9,154円
事業概要	(実施内容) コミュニティタクシーの地域での重要性や利用促進に係る情報提供を支援しました。 (実施時期) 広報紙発行;6月・2月 (成果) バス停の位置や乗り方など身近な情報を提供し、利用促進を図りました。 (評価) 利用者の需要は増加傾向にあるので、きめ細やかな情報提供が必要です。 (今後に向けて) コミュニティ交通の重要性や必要性を周知し、利用促進を支援します。

(5) 安心・安全部会

事業名	子どもの安全対策事業
事業費	6,575円
事業概要	(実施内容) 小学校入学式での「宮野キッズ守り隊」の紹介や関係団体と連携を図り見守り活動を実施しました。「こども110番の家」の協力者・団体へ幟旗を配布し、子どもの安全を図りました。 (実施時期) 通年 (成果) 子どもの登下校の安全確保について啓発が図れました。 (評価) 小学校等関係団体と連携し、概ね活動が実施できました。 (今後に向けて) 関係団体と十分な連携を図り、見守り活動の強化、「宮野キッズ守り隊」の組織化を目指します。

事業名	高齢者の安全対策事業
事業費	6,000円
事業概要	(実施内容) 関係団体事業の安全対策を支援しました。 (実施時期) 通年 (成果) 「自分の身は自分で守る」意識の向上を図りました。 (評価) 高齢者を含む地域住民の意識改革が図れました。 (今後に向けて) 地域の高齢者が加害者・被害者にならないための情報を提供し、意識の向上を図ります。

事業名	防犯灯設置等補助事業
事業費	27,220円
事業概要	(実施内容) 安心・安全を図るため、地域の防犯灯設置や修復を補助しました。 (実施時期) 通年 (実施町内) 7町内会 9灯 (成果) 特別加算補助金を対象とした指定区域(県道204号沿線)には、設置されませんでした。 (評価) 安心・安全の視点から、地域の現状を再確認する必要があります。 (今後に向けて) 住民の安心・安全対策の重要性を啓発します。今後、LED灯更新申請が増加する傾向にあるため予算確保に努め、「明るい宮野」を推進します。

事業名	反射鏡設置等補助事業
事業費	38,110円
事業概要	(実施内容) 交通事故防止等のための反射鏡設置や修復を補助しました。 (実施時期) 通年 (対象箇所数) 1町内会 1基 (評価) 補助事業の内容周知や設置必要箇所等を再確認する必要があります。 (今後に向けて) 町内会長に対し、交通事故防止対策としての必要性を周知し、推進を図ります。

事業名	防災対策向上事業
事業費	16,123円
事業概要	(実施内容) 子どもを対象とした「防災学習会」を企画・準備しましたが、開催当日が荒天(大雪)のため中止しました。 (実施時期) 2月 (成果) 防災対策の重要性を子どもの頃から認識してもらう学習・体験企画でした。 (評価) 開催時期に課題を残しました。 (今後に向けて) 子どもを対象とした体験学習会の実施や関係団体と連携しての自主防災組織設立の必要性・重要性を周知します。

事業名	自主防災組織補助事業
事業費	0円
事業概要	(実施内容) 実施していません。 (実施時期) — (成果) — (評価) — (今後に向けて) 該当町内会に資材購入について、引き続き情報提供を行います。

(6)健康・体育部会

事業名	健康ウォーキング事業
事業費	0円
事業概要	(実施内容) 実施していません。 (実施時期) — (成果) — (評価) — (今後に向けて) ウォーキングを介して、健康づくりの盛んな地域を目指します。

事業名	ふれあいスポーツ交流事業
事業費	180,907円
事業概要	(実施内容) 「地域の未来づくり促進特別交付金」を利用し、「高齢者フレイル予防&世代間交流促進事業」を実施しました。 (実施時期) 9月～2月 (成果) 任天堂(株)の許可のもと、高齢者のフレイル予防を目的としたボウリング大会を4回開催(40名)し、世代間交流ボウリング大会を1回開催(31名)しました。 (評価) Nintendo Switchを利用したボウリングゲーム等で楽しく交流し、フレイル予防への意識向上が図れました。 (今後に向けて) 資器材を購入したことから事業を継続し、子どもから高齢者を対象に世代間交流とフレイル予防対策を図ります。担い手育成も合わせて推進します。

事業名	ニュースポーツ普及事業
事業費	15,913円
事業概要	(実施内容) 子どもから高齢者まで参加を募り、ニュースポーツ「ペタンク競技」を実施する予定でしたが、参加者不足のため中止しました。 (実施時期) 3月 (成果) — (評価) — (今後に向けて) 開催時期・種目等を検討するとともに、体を動かす習慣付けを推進します。

(7)文化・伝統部会

事業名	歴史講座開催事業
事業費	24,577円
事業概要	(実施内容) 「名君 毛利敬親公」をテーマに歴史講座を開催しました。 (実施時期) 11月 (成果) 参加者34名 宮野地区との関わりを含め歴史への意識向上が図れました。 (評価) 郷土史を中心に様々な角度からのテーマを探る必要があります。 (今後に向けて) 好評な事業であることから継続し、テーマや講師等を検討します。

事業名	歴史・文化・自然写真コンテスト事業
事業費	205,353円
事業概要	(実施内容) 審査会による賞と展示会を兼ねての投票による賞を設けて、第15回写真コンテストを実施しました。 (実施時期) 9月～2月 (応募人数・応募数) 17名 ・ 52点 (成果) 写真応募や展示会を通じて、宮野の名所等を再発見し、愛着を深めました。投票は、コンテストや宮野への関心を高めることに貢献しました。 (評価) 応募規格を改正したことにより、応募者増加につながりました。 (今後に向けて) 広く地域内・外に企画を紹介する方法及びこれまでの入賞作品の紹介について検討します。

事業名	名所・旧跡等保全活動事業
事業費	390,490円
事業概要	(実施内容) 「宮野名所・旧跡マップ」の増版(1,000部)や写真コンテスト応募写真を利用した「2025 宮野の風景カレンダー」を7,500部作製し、全戸・関係機関に配布しました。 (実施時期) 10月～1月 (成果) 好評なカレンダーで、自然豊かな宮野の名所・旧跡を地区内外に周知することができました。名所・旧跡マップは、様々な活動で利用されています。 (評価) ふるさと宮野に愛着が深まりました。 (今後に向けて) 風景カレンダーの作製・配布を継続することにより、「ふるさとみやの愛」を育みます。名所・旧跡の散策を推進します。

事業名	伝統文化等紹介事業
事業費	0円
事業概要	(実施内容) 実施していません。 (実施時期) — (成果) — (評価) — (今後に向けて) 地域行事や広報で伝統文化・伝統芸能を紹介し、「みやの愛」を育みます。

事業名	ホテルまつり支援事業
事業費	200,000円
事業概要	(実施内容) 地域文化活動を支援しました。 (実施時期) 6月 (成果) 新企画を設定するなど多くの来場者を期待し、準備を整えましたが、当日・延期日ともに悪天候のため中止しました。 (評価) イベントの内容変更等、新たな取り組みが見受けられました。 (今後に向けて) 雨天対策を含め、参加者増加につながる新たな企画・運営を支援します。

事業名	祇園裸坊参加支援事業
事業費	80,000円
事業概要	(実施内容) 市内の伝統行事に宮野地区としての参加を支援しました。 (実施時期) 7月 (参加人数) 神輿担ぎ参加者;69名 (成果) 「宮野魂」を発揮して神輿を担ぎ、有志の交流が図られました。目標参加者数は概ね達成しました。 (評価) 参加者数において、一層の増加を目指します。 (今後に向けて) 参加者増加につながる新たな企画・運営を支援します。